

〈注意事項〉～模試をお申込みされる方へ～

※重複申込にご注意ください※

2022年合格目標各種本科生の方は、受験票発行手続きをすることで、カリキュラムに含まれている模試を無料で受験できます。TACよりご案内するメールまたはマイページをご確認の上、手続きを行ってください。

※会場受験・自宅受験の選択ができます。

共通

- 会場受験は、模試がカリキュラムに含まれている本科生の方のみのご案内となります。
- 2022年合格目標各種本科生の方は、受験票発行手続きをすることで、カリキュラムに含まれている模試を無料で受験できます。TACよりご案内するメールまたはマイページをご確認の上、手続きを行ってください。会場受験・自宅受験の選択ができます。
- 新規申込受付開始日は、2022年1月12日(水)からとなります。
- お申込みの際はe受付(<https://ec.tac-school.co.jp/>)または『2022年合格目標 各模試専用申込書』でTAC各校受付にてお手続きください。
- 郵送でのお申込み手続きはできません。なおe受付は単科のみご利用いただけます。
- e受付でコンビニエンスストア・銀行振込・ペイジー決済をする場合は、申込締切日の8日前までのご利用となります。その他ご利用に際する注意事項については、TAC e受付サイト内でご確認ください。
- 各公開模試には、申込方法(窓口・e受付)ごとに申込締切日がございます。申込締切日を過ぎた後の受理はできませんので、各公開模試の申込締切日をご確認のうえ、手続きをお願いいたします。
- Web成績表の閲覧には、TAC WEB SCHOOL(<https://portal.tac-school.co.jp/>)のマイページで登録(無料)が必要です。Webでの閲覧以外(成績表の郵送など)の対応は行っておりませんので、必ず上記サイトにてお申込みの前に動作環境をご確認ください。
- 天災・事故等で配送不能や配送遅延があった場合、実施スケジュールが変更になる場合があります。その際は、TACホームページ・メール・TAC WEB SCHOOLのマイページ等にてご案内させていただきます。

変更

- 申込み手続き後に『試験種』や『住所』などの変更が生じた場合は、下記の方法でお手続きください。
 - ▶試験種を変更する場合
『2022年合格目標 各模試専用申込書』にて、各公開模試の申込締切日までに各校受付窓口にてお手続きください。
 - ▶住所等を変更する場合
ご住所や連絡先が変更になった場合は、各校備え付けもしくはTACホームページ掲載の『変更届出書』を、各公開模試の申込締切日までに必ずご提出ください。

問題・解答解説発送・答案提出

- 配送事情などにより、問題等の到着が遅れる場合があります。各種発送日より4日経っても到着しない場合は、TAC通信カスタマーセンター(☎0120-509-194 平日・土日祝10:00～17:00)までご連絡ください。
※問い合わせ受付時間は、変更させていただく場合がございます。詳細は、TACホームページにてご確認ください。
- 答案提出締切日(TAC必着)を過ぎて到着した答案は、採点・成績処理できません。
- 自宅受験の方のTAC校舎への答案提出は承っておりません。必ず問題と同封の返信用封筒を使用して郵送提出をお願いします。なお、TAC校舎へ答案をお持ちいただいた場合は、採点・成績処理対象外とさせていただきます。
- 解答解説は、問題とともに発送いたします。

地方上級・国家一般職(行政)

- 各公開模試を教養択一のみ、専門択一のみ、論文のみ、専門記述のみでお申込みいただくことはできません。
- 「公開模試セット」をお申込みの方で受験試験種を未選択の場合は、自動的に下記の試験種・試験区分の登録となります。
※第1回公開模試:特別区I類(事務)／第2回公開模試:国税専門官／第3回公開模試:裁判所一般職／第4回公開模試:国家一般職(行政)／第5回公開模試:地方上級(全国型)
- 同じ回で実施される模試の問題は、一部問題が重複しています。

地方上級・国家一般職(技術職)

- 各公開模試を教養択一のみ、専門択一のみ、論文のみ、専門記述のみでお申込みいただくことはできません。
- 「公開模試セット」をお申込みの方で受験試験種を未選択の場合は、自動的に下記の試験種・試験区分の登録となります。
※第1回公開模試:特別区I類(事務)／第2回公開模試:国税専門官／第3回公開模試:裁判所一般職／第4回公開模試:国家一般職(行政)／第5回公開模試:地方上級(全国型)
- 農学／農業農村工学／林学などの区分で受験予定の方は、技術系土木区分の教養択一(基礎能力試験)のみ受験されることをおすすめいたします。
- 国家一般職(大卒)建築区分の専門記述は、建築設計製図(1題)となります。
- 国家一般職(大卒)建築区分の専門記述(建築製図)では、①直定規(30cm程度)1本、および②直角三角定規(45°-45°-90°)1枚を使用できますので、持参してください。①②以外の製図道具(製図板、T定規、勾配定規、雲形定規、三角スケール、分度器、コンパス、図形用の型板(テンプレート)、電動消しゴム、卓上計算機など)は使用できません。

国家総合職／外務専門職

- 国家総合職各模試で複数選択や未選択にした試験区分については、自動的に下記区分の自宅受験に登録されます。
※第1回択一模試:法律区分／第2回択一模試:法律区分／論文模試:法律区分

秋試験向け

- 申込受付開始日は、2022年4月4日(月)からとなります。なお、TAC各種本科生の受験票発行手続き詳細は、5月中旬にメール・マイページにてご案内させていただきます。
- 各公開模試を教養択一のみ、論文のみでお申込みいただくことはできません。
- 市役所公開模試では、専門択一試験の実施はありません。